ゼミの研究分野
国際経済

■研究テーマと授業スタイル

国際経済の中でも中国に関心があった私は、現地の諸事情にも精通する教授のもと、中国経済・中国市場進出戦略およびインバウンド需要の研究を進めています。３年次には 500 人を超える中国人観光客にアンケートを実施し、「モノからコト（体験や観光）へ」変化する消費行動の実証研究を行いました。また、毎年恒例の上海合宿では日系企業を訪問、中国経済の現状を肌で体験することで、日系企業のビジネス動向の把握に努めました。

■ゼミの魅力とモチベーション

少人数ゼミという特徴から、論理的な思考力やプレゼンテーション、ディスカッションなどのコミュニケーション能力が着実に身につきます。加えて、高度な統計解析用ソフトウェアのスキルを習得できる点も魅力です。また、研究の成果を発信する機会が数多くあることにもやりがいを感じています。将来、グローバル社会で活躍するために必要な、多様な価値観と異文化理解といった能力が、ゼミを通して養われていきます。

公共・環境経済学科 3年
広島県立広島井口高等学校 出身　重山 恵理香

ゼミナール

全16分野、約60のテーマ別に開講。
学科の枠を越え、興味のある分野を選択することが可能です。

経済学部では、あるテーマについて２年次から卒業までじっくり研究し、その本質に迫るゼミ活動への参加を奨励しています。海外調査を実施したり、地方自治体の取り組みに参加して政策提言するなど、各ゼミごとに特徴的な活動を行っています。また所属する学科に関わらず、自分にとって興味のあるゼミを選択することが可能です。

公式 web サイト

■経済学部プレゼンテーション大会

経済学部では、ゼミ活動のさらなる活性化のため、各ゼミに所属する３年生が日ごろの研究成果を部門ごとに発表するプレゼンテーション大会を開催しています。ここで優秀な成績を修めることはゼミ生にとって大きな目標の一つであり、就職活動時のアピールポイントにもつながります。

ゼミで学べるテーマ ※2017 年度時点

■経済理論
ミクロ・マクロ経済学で日本経済の現実を理解する
現代の政策課題について総合的に考える
現代の資本主義と日本経済について考える–理論的・実証的アプローチ
グローバリゼーションと経済格差、地域経済
現代経済の研究
応用ミクロ経済学
ミクロ経済理論
経済成長の分析、特に人口減少が経済成長に与える影響の分析

■経済史
人間主体の経済史
日本の財政金融システム
ヨーロッパ経済史–牧畜文明と対峙する日本–

■経済政策
世界経済と日本

■経済学史・社会思想史
経済学の古典から現代を読み解く
社会思想史から現代社会の諸問題を考える
現代の政治・経済思想–政府の果たすべき役割をめぐって–
経済問題を経済学の歴史から考える

■財政・金融論
グローバル化の中の日本の金融システムの研究
日本の税財政改革
財政学・日本財政入門
金融論及び現代ファイナンス論に関する学習・調査・研究
現代日本の国民経済と国民生活の行方–世界市民としての自立を求めて

■社会政策・労働問題
日本における雇用・労働問題
日本人の働き方と社会政策
生活・労働問題と社会保障
現代日本の労働と労働者生活

■統計・情報論
日本の社会経済に関する統計データ分析
応用統計解析–経済・社会データを用いた実証分析およびその方法–
新しい情報環境におけるシステムの構築と課題
経済社会の基盤である情報技術を学ぶ
社会統計情報の生産と利用をめぐって

■産業経済
グローバル化経済の下における産業立地と都市体系
「グローカル」時代の中小企業にグッと迫る
日本農業の現状分析と展開方向
グローバル地域創生（人口減少時代の地域政策）

■人口・労働経済
身近な経済社会を科学する–理論と実証の視点から
少子高齢化問題の理論・計量経済分析
人口統計分析によるマーケティングと経営戦略

■国際経済
国際貿易と多国籍企業に関する諸問題
日中経済の関わり–中国経済・中国市場戦略・日本のインバウンド需要拡大の研究–
現代国際金融の諸問題
グローバリゼーション下の国際経済と企業活動のネットワーク
発展途上国の経済を学ぼう！
経済学の研究論文執筆

■経営・会計
財務会計の基礎理論とわが国の会計制度
地域活性化をビジネスプランとして具体化させる

■公共経済
公共政策の経済理論的分析

■法律・行政
憲法解釈論と憲法訴訟

■総合教育
現代日本政治の分析

■外国語
日本文学
英語の発音と音声学・言語学
文学テクスト入門：文芸批評の理論と方法
「幻想的なもの」と文学
フランス文化論
異文化研究（フランスを中心に）
スペイン語圏の歴史と文化
国際政治史–中国の近現代政治史を中心に

■健康・スポーツ
アウトドアスポーツマネジメント
スポーツ・伝統芸能と現代社会

ゼミの研究分野
マーケティング分析
経営戦略

■研究テーマと授業スタイル

入学当初から経営に興味があり、マーケティングや経営戦略を学べるゼミを選択しました。2年次は討論形式で少子高齢化・人口減少時代のマーケティング分析と地域戦略について学習し、３年次のビジネスモデル・プランニングでは経営者の視点から独自のビジネスプランを練り上げていきます。企業の事例をもとに、どのような経営改革を進めて成功を収めたかなど、自分たちが社会へ出てから役立つであろう実践的な内容となっています。

■ゼミの魅力とモチベーション

意識の高い仲間と学んで刺激し合えること、それも僕がこのゼミを志望した理由の一つでした。経済学部では経営について研究するゼミが少ないこともあり人気が集中、ゼミ生は意欲的な学生ばかりです。勉強する時は真剣ですが、とても仲が良く遊ぶ時はとことん遊びます。そんなメリハリもモチベーションにつながっているのでしょう。研究テーマもさることながら、ゼミを活性化するのはメンバーの存在が大きいと感じています。

経済学科 4年
沖縄県立開邦高等学校 出身　金城 裕善